

高知西南地域公共交通協議会

平成20年6月10日設置
平成21年3月連携計画策定



概要

高知西南地域の公共交通機関は、地域人口の減少や道路整備の進展等により利用者の減少が続いており、厳しい経営状況におかれている。当地域において将来にわたり安心して利用できる公共交通ネットワークを確立するため、新規路線の設定による実証運行や、鉄道の増便による実証運行、鉄道主要駅の改善、バスの待合い環境の向上等の各事業を実施する。

<利用したくなるサービスの提供>

- 運賃制度の見直し、各種割引制度の導入
 - ・100円刻みの運賃設定(バス) ・通勤通学定期割引率拡大(バス)
 - ・学生100円均一運賃(鉄道) ・免許返納サポート制度の拡充(共通) ほか
- 情報提供の充実
 - ・わかりやすい時刻表・路線図の作成・配布 ほか
- 地域外からの呼び込みの促進、企画・営業部門の強化

<利用しやすい環境づくり>

- 実証運行の実施
 - ・幹線を補完する新規路線(バス)、増便(鉄道・バス) ほか
- 接続・乗り継ぎの改善
- 駅、バス待合環境の改善
 - ・主要駅の改修、エレベーターの設置
 - ・バス停留所の改善(間伐材を使った待合所)
 - ・乗り継ぎ拠点の整備

<みんなで守り支える意識の醸成と仕組みづくり>

- 支援体制の充実
 - ・地域公共交通サポータークラブの設立 ほか
- 意識を高める取り組みの充実
 - ・乗って残そうキャンペーン、鉄道・バスの乗り方教室の実施
 - ・駅の愛称募集 ほか

